

前期プリンスリーグ 活動報告

北海道恵庭南高等学校

4月16日（日）前期プリンスリーグ第一節

1部リーグ 恵庭南トップ 対 北広島高校トップ 前半1-0、後半1-2 合計2-2（分け）

場所：恵庭南高校G

今シーズン初の公式戦（道央プリンスリーグ）の開幕戦は土砂降りの中でのキックオフとなりました。

シンプルに相手コートにボールを蹴り込むしかできないピッチ状況。しかし、中々ボールを浮かすことができず水たまりの中での泥サッカー。

前半にキャプテン河村（3年 恵み野中出身）が相手ゴール前での混戦を押し込み先制する。後半に入り、低体温症状で2人のスタメンが離脱し、苦しい時間帯が続いていたが、交代で入った相良（3年 恵み野中出身）が追加点を挙げ2-0とリードする。しかし、終盤とロスタイムに同点に追いつかれ2-2のドロー試合となりました。まだまだメンタル的にもフィジカル的にも課題の残る試合となりました。

審判団の皆様、応援に来て頂きました関係者の皆様、対戦して頂いた北広島高校サッカー部の皆様ありがとうございました。

2部リーグ 恵庭南second 対 岩見沢東高校 前半0-4、後半0-4 合計0-8（負け）

場所：恵庭南高校G

15人の新入部員が加入し、オール1年生で初の90分ゲームに臨みました。相手選手のフィジカルやスピードに圧倒されながらも必死にくらいつきながら最後まで諦めずに戦っていましたが、結果的に大敗しましたが、熱のこもったゲームとなりました。この経験を糧に、次の試合に向けて良い準備をしていきます。

審判団の方々、応援して下さいました保護者の皆様方、対戦して頂いた岩見沢東高校サッカー部の皆様方ありがとうございました。

